

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成17年3月17日(2005.3.17)

【公開番号】特開2004-15655(P2004-15655A)

【公開日】平成16年1月15日(2004.1.15)

【年通号数】公開・登録公報2004-002

【出願番号】特願2002-169012(P2002-169012)

【国際特許分類第7版】

H 04 B 1/04

H 04 B 1/40

H 04 B 7/26

H 04 Q 7/38

【F I】

H 04 B 1/04 E

H 04 B 1/40

H 04 B 7/26 102

H 04 B 7/26 109M

【手続補正書】

【提出日】平成16年4月19日(2004.4.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

周囲に存在する他の通信機器と無線通信を行う通信装置において、
送信信号を処理する送信処理手段と、

上記送信処理手段の出力が選択的に供給される第1及び第2のアンテナであって、上記第2のアンテナは、グランドにあるインピーダンスで終端された信号線からなり、上記第1のアンテナの感度よりも、上記第2のアンテナの感度を低くすることを特徴とする、第1及び第2のアンテナと、

上記送信処理手段から他の通信機器を探索する探索信号を送信させる場合に、上記送信処理手段の出力を上記第1のアンテナあるいは第2のアンテナから出力させる出力制御手段であって、所定状態で送信させる場合に、上記第2のアンテナで送信を行い、他の場合に、上記第1のアンテナで送信を行うことを特徴とする出力制御手段と、

を備えた

通信装置。

【請求項2】

請求項1記載の通信装置において、

上記出力制御手段で送信出力を規制させる場合に、さらに上記送信処理手段が備える送信アンプのゲインを低くする

通信装置。

【請求項3】

請求項1記載の通信装置において、

上記第1および第2のアンテナは、受信信号を処理する受信処理手段にも接続されており、上記第1のアンテナおよび第2のアンテナが受信して受信処理手段に選択的に供給される信号についても、上記受信処理手段に供給する

通信装置。